

オンライン
同時配信
参加無料

日時 7/26(土) 13:30~16:00

会場 奥伊勢フォレストピア 交流会場

(多気郡大台町藺993番地/駐車場無料)

定員 会場参加 40名 オンライン参加 500名

第1部 講演

「労働者協同組合って何ですか？」

講師

ワーカーズ・コレクティブネットワークジャパン 藤井さん



1989年、生活クラブ生活協同組合に加入。

2018年からワーカーズ・コレクティブネットワークジャパン代表。

1人1人が平等な権利と責任を持つワーカーズ・コレクティブ（協同労働）という働き方を実践し、地域社会への貢献をめざす活動に取り組んでいる。

第2部 パネルディスカッション

ファシリテーター

日本労働者協同組合連合会

中野さん

・ OretachinoCamp 労協連合会（四日市市）樋口さん

パネリスト

・ 労働者協同組合コモンウェーブ（鈴鹿市）山浦さん

・ 労働者協同組合いわたツナガル

居場所ネットワーク（静岡県磐田市）

松本さん

主催 三重県労協活用促進地域連携協議会

後援 大台町、津市

協力 ワーカーズ・コレクティブネットワークジャパン、日本労働者協同組合連合会

参加申込

申込 右の二次元コードからお申し込みください

期限 7月23日（水）17時まで



労働者協同組合(ろうきょう)とは？

令和4年10月に施行した「労働者協同組合法」により、労働者がお金を出し合い、意見を反映し、自ら働く新しい法人制度として設立が可能になった法人です。

人口減少地域の地域づくりや子育て支援・高齢者介護、シニア世代の生きがいなどが仕事になり、多様な働き方を実現しつつ、地域社会の課題を解決する法人が全国で誕生しています。

シンポジウムには、

地域資源
の活用

子どもの
居場所づくり

不登校
親子の支援

に取り組む方々にご登壇いただきます！

三重で考える「協同労働」の現在

労協シンポジウム



国際協同組合同年